

戦争を止めるための 生き方

講演 保阪 正康



【略歴】1939年、札幌市出身/ノンフィクション作家

【著書】『昭和史七つの謎と大事件 戦争、軍隊、官僚、そして日本人』（角川新書）、『石橋湛山の65日』（東洋経済新報社）、『令和を生きるための昭和史入門』（文春新書）、『昭和史の急所 戦争・天皇・日本人』（朝日新書）等多数

12月10日(日)午後2時～4時(会場1時30分)

藤沢市民会館第一展示ホール

【送迎予約制】

※寒川方面の方;町民センター(午後12時30分出発)から送迎もあります。
※大庭方面の方も、クリエイト駐車場裏(午後1時出発)送迎があります。

参加費:当日1,000円/事前申し込み800円/大学生500円/中・高生無料

☆zoomあり;ご希望の方は事務所までアドレスをお知らせください



岸田政権は台湾有事の危機を煽り立て、敵基地攻撃能力の獲得を盛り込んだ“防衛3文書”の改訂、5年間で防衛費43兆円の大軍拡等々、戦争体制の整備に突き進んでいます。一方、ロシアの侵攻によるウクライナ戦争の泥沼化、ハマスの奇襲攻撃に端を発した中東における戦争の拡大を受けて核兵器の使用が云々されるなど、全世界的な核戦争の危機が深まりつつあります

戦争へと急速に傾斜して行く現在の政治・社会情勢の中で、今戦争を止めるために私たちは何をなすべきなのか。アジア・太平洋戦争から敗戦に至る近代日本の歩んだ道について歴史家保阪正康さんに語っていただくなかで、今後の私たち一人一人の生き方を考える集会をもちたいと思います。

皆様、ふるってご参加ください。

【主催】あべともこと共に歩む会/立憲民主党神奈川第12区総支部

TEL: 0466-52-2680 FAX: 0466-52-2681

E-mail: inochi@shonanfujisawa.com